

ぜん ぎょう じ
善巧寺報

10 月号

月刊◎ 善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号
TEL 048(734)7660 榎本明覚



称名寺 本堂と親鸞聖人像 所在地：茨城県結城市結城 152

しんらん散歩

～ 称名寺 ～

▼二〇一八年十月一日▲



善巧寺報恩講

他力念仏の法義を伝えて下さった親鸞聖人のご恩に報いる、浄土真宗において最も大切にされている法要です。万障お繰り合わせの上、ご参拝下さい。

〰 期 日 〰

十月二十一日(日)

〰 日 程 〰

十一時 法要 (於 本堂)

『正信念仏偈』

引き続き ご法話

神奈川県鎌倉市

山口 依乗 師

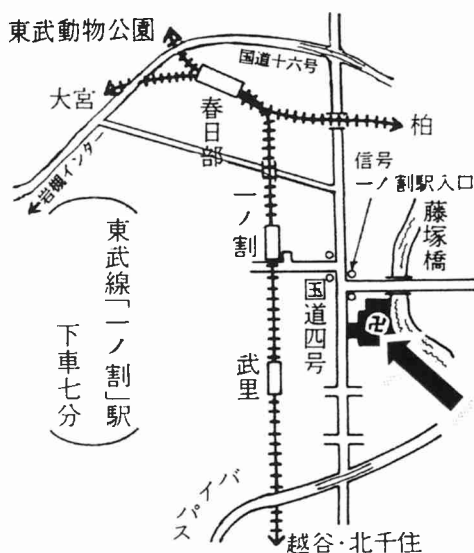
十二時半 お斎(昼食)

(於 法輪会館)

一時半 第二部

本堂コンサート (於 本堂)

終了後、茶話会 (於 庫裡客殿)



◎今年も報恩講をお迎えする季節となりました。猛暑からの台風大雨災害と大変な昨今ですが、助け合い支え合いながらともに過ごして参りましょう。会館にて災害支援ミニミニバザーも開催いたします。どうぞご参拝賜りご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。
準備の都合上、同封のハガキに出欠の有無と参拝人数を記入頂き、十月十五日(月)までにご投函下さい。
◎第二部は、懐かしい曲を中心にしたコンサートです。歌いたい方!張り切ってどうぞー。

定例法座

毎月
十一日

◎十月十一日(木)午後二時

～四時

於 善巧寺 庫裡客殿

話し合い法座「自力・他力」

ご法話を聞かせていただいたいたあとに出言するお領解文に「自力のころをふりすてて」とあります。このふりすてるとは一体何なのでしょう？

私たちは様々な感情や思いを造り上げ、主張や思惑を築き上げて生きていますが、それらをとりあえず向こうにほおっておいて、仏の話を聞く事を「自力のころをふりすてる」と言うのです。

説教中に眠つとるとか、起きとるといふのは、私どもの話。眠つとろうが起きちよろうが、必ず救うというのが如来さまのお話。仏さまのお話ばかり聞いとけばいいのです。「仲々わからん」。それは我々の話。「よくわかった」。

これも我々の話。そんな話ではない、必ず救うという仏さまのお話。

(深川倫雄和上)

親は子供がわかるうがわかるまいが、孝行だろが不孝だろが自分の子の幸せを一番に思い行動する。人でさえそうなれば、煩惱成就の凡夫を目に入れても痛くない我が子であると思う大慈大悲を成就した仏陀であれば如何にいわんや。

話し合い法座終了後、報恩講の準備、仏具おみがきと境内整備を行います。お手伝いいただける方は身軽な服装でお越しください。よろしくお願いいたします。



みほとけ会 月例会

＊ポジティブプロジェクト＊

Project

◎十一月四日(日)午後一時半～

二時半

於 Cafe Luana 二階

(東急世田谷線宮の坂駅下車徒歩一分)

会費 五〇〇円

『しあわせってなんだっけ』

私たちは幸せや快楽を求め、またそれに基づいた目的達成を目指しながら生きています。しかし、それだけが生きがいだとするとちよつと頼りない気もします。お釈迦さまは、頼りにならないものをすべて捨て去って、安心の境地に至りました。さて私たちの安心は何処に？しあわせについて語り合いつつ、しあわせの本質に迫る大冒険をしていきましょう。

※例会は毎月第一日曜日です